

# APRC2017 ますます 盛況です (DAY3)

本日 (3/24) の APRC2017 (第6回国際結核肺疾患予防連合アジア太平洋地域学術大会) の模様を簡単にご報告します。



## 基調講演4

WHO 西太平洋地域におけるポスト 2015 世界戦略



日本結核病学会との共同企画で、WPRO の錦織先生にご発表いただきました。

この内容は、日本語で同時通訳され、日本結核病学会の会場でも聴講することができるという画期的なものでした (写真は APRC2017 の会場のものです)。

## ポスター発表



127 題のポスターが今回報告されています。ホール B5-2 の会場では日替わりで掲示されています。ポスターを食い入るように眺める参加者や、発表者を質問責めにする方など結構盛り上がっていました。

日本結核病学会と同時期開催なので、ご準備はさぞ大変だったと想像されます。

## 結核のシンポジウム

MDR（多剤耐性）がテーマのシンポジウムを聴講したので、その模様をご紹介します。

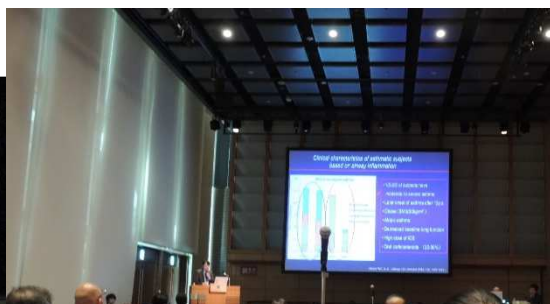
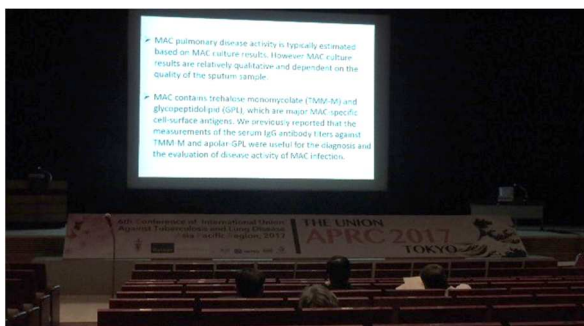


アジア太平洋地域の国家結核プログラムにおける多剤耐性結核対策について、パネルミーティングが行われました。



シンポジウム 15 では、多剤耐性結核の疫学と管理がテーマに行われ、座長には、複十字病院の吉山先生が、また演者では、複十字病院の奥村先生や白石先生が講演されました。時間を追うごとに席が埋まっていきました。

## その他のシンポジウム



非結核性抗酸菌症や喘息など結核以外のテーマのものもありました。

普及広報課